

第2回 ライフサイエンスアントレプレナーシップ人材育成及び事業化促進事業に係る  
公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

令和5年6月1日（木曜日）

1. 日時及び場所

○書類審査及びプレゼンテーション審査

令和5年6月1日 午後1時から午後4時

ライフサイエンス産業課会議室

2. 審査方法

あらかじめ定めた審査基準（公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員が書類審査及びプレゼンテーション審査により100点満点で総合評価を行った。最終的に各選定委員の評価を集計し、評価点数の平均が60点を超える提案者のうち最高得点の者を最優秀提案事業者として選定。

3. 審査対象者（提案者）

（1）フォースタートアップス株式会社

（2）株式会社シード・プランニング

（3）株式会社リバナス

4. 議事要旨

- ・ 選定委員会の公開・非公開について審議（非公開に決定）
- ・ 審査方法及び審査基準の確認  
（総合評価点の平均が60点に満たない場合は選定しない旨を確認）
- ・ 企画提案部分について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・ その後、選定委員から10分間の質疑応答を実施
- ・ 審査の結果、「フォースタートアップス株式会社」を最優秀提案事業者に決定

【主な委員意見】

- 最優秀提案事業者は、他提案者と比較しライフサイエンスを含む様々なスタートアップ・ベンチャー企業への支援実績等を豊富に有しており、本事業を実施するうえでの人員体制も充実していることから、それらを総合的に勘案し最優秀提案事業者とした。
- また、最優秀提案事業者は研究者と事業者のマッチングイベントについては提案内容の新規性にやや欠けるものの、学生等若手研究者の事業化意欲を醸成する勉強会の企画・構成能力を高く評価でき、実現性に期待がもてる。
- なお、事業実施にあたっては、一般論ではなく、ライフサイエンス分野の基礎研究に特化した、学生等若手研究者のアントレプレナーシップ人材育成及び研究者と事業者のマッチングの機会となるように、事業者自身の造詣をより深めた上で、事業内容等を府と協議し必要な修正を行ってほしい。

5. 選定委員会委員の氏名及び選定理由（五十音順）

所属・職名等	氏名	選任理由
国立研究開発法人国立循環器病研究センター 産学連携本部長	浅野 滋啓	研究技術のマッチングや研究成果の実用化の経験等に基づく広い知見を活かして、提案の実現可能性や効果等を審査いただくため。
国立大学法人大阪大学 共創機構 渉外部門長	正城 敏博	産学官連携、技術シーズの実用化についての経験を活かし、提案の実現性、実効性について審査いただくため。
日本公認会計士協会近畿会 公認会計士	宮島 広樹	企業会計や経営の専門家としての知見を活かし、審査していただくため